

年度末で忙しい3月も要注意の季節です。
焦らず安全運転で、新しい4月を迎えましょう。

スマートフォンでQRコードを読み込むと、DVDと同じ映像をインターネット経由でご覧いただけます。

この用紙は両面印刷でご使用ください。(表)



教習車に『急ブレーキ注意 !!』って書いてある...



この映像の訴求ポイントは...

- ◎前車が急ブレーキでも停まれるよう、車間距離は十分に。
- ◎教習車やタクシーの後ろにつく場合は特に！



類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



やらせ、ではありません



この映像の訴求ポイントは...

- ◎ボールが見えたら徐行です。子供ももれなく付いてきます。
- ◎では、対向車列の隙間からは何が出てくるのでしょうか？



類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



車道を走る歩行者：シニアカー



この映像の訴求ポイントは...

- ◎こちらに気づいていなければ、飛び出しの可能性があります。
- ◎あなたから見えていても相手が気づいているとは限りません。



類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



追い抜きは一時、怪我一生



この映像の訴求ポイントは...

- ◎法律で右側から追い越しせよとあるのには理由があります。
- ◎他の法律にも理由があるはず。では、一時停止は？



類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



カーブミラーに少女運転のバイクが!



この映像の訴求ポイントは...

- ◎カーブミラーは見通しの悪い要注意箇所にあるものです。
- ◎サイドミラーには死角があります。ではカーブミラーには？



類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。

【コラム】花粉症の季節にクルマで外出するときのアドバイス

本来なら春の訪れは嬉しいはずですが、花粉症の人にとってはつらい季節の到来でもありますね。この時期にクルマで外出するときのポイントです。

まず、運転する方は薬の服用に注意しましょう。つらい花粉症を抑えるのに服用した薬で運転中に眠くなってしまっては本末転倒です。抗アレルギー薬のなかには眠くならないものがありますので、そのような薬を選ぶようにしましょう。点鼻薬や点眼薬も有効です。これらの薬を、花粉が飛び始める1～2週間前から事前に服用しはじめるのも効果があるそうです。

ところで、花粉症を発症し始めの頃は、花粉症と思わずに「風邪かな？」と、風邪薬を飲む人もいます。この時期に必ず調子が悪くなると感じたら、一度、医療機関で血液検査をしてもらい、アレルギー物質を特定することをお勧めします。花粉症という名前があるので、つい、花粉だけがアレルギー反応を起こす物質と感じてしまいがちですが、花粉以外にも、ダニやハウスダスト、ヨモギなど、アレルギー反応を起こす物質は人によって様々です。アレルギー検査で原因物質を特定できれば、適切な対処法をとることができます。

クルマでの外出時は、車内に花粉を入れないように、できるだけ窓を閉めましょう。また、エアコンは風量が大きければ大きいほど花粉などを除去する能力が落ちます。エアコンは風量を下げて使います。普段はエアコンを“オート”に設定している方が多いかと思います。“オート”だと、作動し始めのときは風量が最大になることがありますので、設定を手動に切り替えておきましょう。

エアコンフィルターは汚れると除去率が落ちます。定期的に交換しましょう。最近のエアコンフィルターには花粉除去に対応したものがありますので、そのような製品に交換するのも良いかもしれませんね。

花粉症がひどい人は、エアコンを外気循環から内気循環にしたうえで、車内用の空気清浄機を使うという手もあります。シガーソケットから電源を供給して動くポータブルタイプのものなど、最近では手頃な価格の製品があります。最近では自動車用品店で、空気清浄機コーナーや花粉対策コーナーが設けられていることがありますので、足を運んでみてはどうでしょうか？

